

令和2年度 東京都依存症対策普及啓発フォーラム

今だからこそ 考えたい、 『依存症』。

令和3年 **1月13日** **水**
12:30～16:30 (開場12:00)

会場：オンライン (参加無料)

定員：400名 (要申込・12月28日(月) 締切)

依存症に関心のある都内在住・在勤・在学の方なら、どなたでもお申し込みいただけます。
申込多数の場合は抽選となります。

(敬称略)

プログラム

第1部 基調講演 12:30～

『人はなぜ依存症になるのか～「安心して人に依存できない」病としての依存症』

…国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長／薬物依存症センター センター長 松本 俊彦

『薬物依存症支援のエビデンス –ダルク追っかけ調査より–』

…国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 心理社会研究室長 嶋根 卓也

『ギャンブル等依存症回復支援プログラム(C-GAP)』

…東京都立中部総合精神保健福祉センター 副所長／高知大学客員教授 菅原 誠

第2部 トークセッション～依存症と回復～

特定非営利活動法人八王子ダルク 代表理事 加藤 隆

特定非営利活動法人ジャパンマック みのわマック 施設長 成宮 康彦

申込方法

専用ホームページ・FAX・E-mail・往復はがき(1人1枚)のいずれかにてお申込みください。

フォーラム運営事務局 株式会社ディーワークス(受託業者)

〒111-0052 東京都台東区柳橋 1-5-8 DKK 柳橋ビル 3F

FAX: 03-5835-0296 E-mail: izon@d-wks.net <https://www.d-wks.net/tokyo210113/>

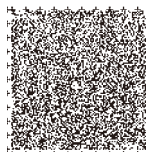


QRコード

お問合せ

申込について・ログイン等について／上記フォーラム運営事務局 TEL: 03-5835-0388

企画について／東京都立中部総合精神保健福祉センター 計画調査担当 TEL: 03-3302-7702



音声コード

今年はWebで

つながりあって、ささえあおう。

依存症の対象には、アルコール・薬物・ギャンブル等といった様々な種類があり、とても身近な病気のひとつです。そして、依存症からの回復には、適切な治療と、周囲とのつながりがとても大切です。

今年のテーマは、「今だからこそ考えたい、依存症」。最近の依存症の動向、治療、回復について、臨床や回復支援の最前線の講師の皆様に、お話し頂きます。

依存症からの回復と、回復に必要な、「つながり」について、一緒に考えてみませんか？

依存症に関心のある方なら、どなたでもお申込みいただけます。皆様のご参加を、心よりお待ち申し上げます。

令和2年度 東京都依存症対策普及啓発フォーラム 参加申込書

ホームページ <https://www.d-wks.net/tokyo210113/>

FAX : 03-5835-0296 E-mail : izon@d-wks.net TEL : 03-5835-0388

FAX・郵送の場合は、下記に必要事項をご記入の上、**12月28日(月)(必着)**までにお申し込みください。

手話通訳等のご希望がある方は、備考欄にお書きください。

E-mailの場合は、必要事項をご記入の上、上記アドレスまでお申し込みください。

参加者の決定：申込多数の場合は抽選となります。

抽選の結果につきましては、1月6日ごろに、E-mailにてお送りします。



ご住所 〒	
参加者氏名 (フリガナ)	E-mail アドレス
電話番号	FAX (任意)
参加規約に御同意ください (右の□にチェックを入れてください) <input type="checkbox"/> 同意する (参加規約の内容は専用ホームページを御確認ください)	
お勤め先等 (任意 主なもの1つを○で囲んでください。) 会社員・公務員・学生・依存症支援機関・精神保健福祉関係機関 その他 ()	職種 (任意 依存症の支援に携わっておられる方のみ、主なもの1つを○で囲んでください。) 医師・保健師・看護師・OT・PSW・SW・心理職 その他 ()
年代 (任意 ○で囲んでください。)	10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代 90代～
参加の動機・講師への質問をご記入ください (任意)	
備考欄	

※収集した個人情報は、本フォーラムに係る連絡のみに利用いたします。※本フォーラムの録音・録画・配信、内容のインターネット (SNS等) への書き込みなどは禁止されています。

東京都立 (総合) 精神保健福祉センターは、東京都依存症相談拠点です。
詳しくはホームページをご覧ください。



もし、あなたの大切な人が「やめたいのにやめられない」「何か」で悩んでいたら、相談先につなげてあげてください。
あなたからの相談も、あなたの大切な人の、回復の支えになります。



石油系溶剤を含まないインキを使用しています